



ななほしだより

平成29年10月
ななほしキッズ

秋も深まってすっかり涼しくなり、子どもたちは心地よい秋の風を感じながらの散歩を楽しむようになりました。また室内ではリズム発表会に向けて、さくら・さくらんぼリズムや運動あそびをする機会も増え、真剣な眼差しで挑戦している姿が見られました。

今月も体調に気を配りながら子どもたちにとって楽しい遊びや経験をして過ごしたいと思います。

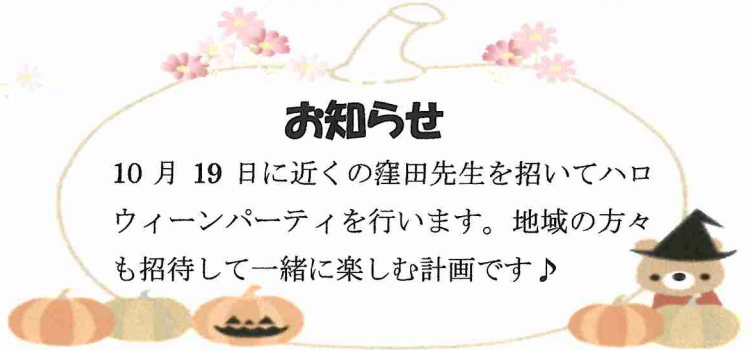
10月の行事

2日	月	安全訓練
3日	火	エコ活動
9日	月	体育の日
10日	火	身体計測
12日	木	避難訓練、緊急対応訓練
13日	金	誕生会
14日	土	弁当の日（南今泉遠足の為）
17日	火	交通指導 歯科検診
19日	木	ハロウィーン（地域交流）
26日	木	内科健診

リズム遊び・・・4日、11日、18日、25日

お知らせ

10月19日に近くの窪田先生を招いてハロウィーンパーティを行います。地域の方々も招待して一緒に楽しむ計画です♪



9月6日にお月見会をしました。秋の草花を飾り、子どもたちが作った団子を供えて歌や絵本を楽しみました。夏の間、「どろだんご」を作ってあそんだ子どもたちはとても上手に団子を丸めていました。お湯の中に一つずつ自分で丸めた団子を入れ、貴重な経験ができたと思います。その後、きな粉をつけておいしくいただきました。（カボチャ入りの黄色い団子も作りました。）



先月号で募集しました石鹸、タオルを提供して頂き、ありがとうございました。社会福祉協議会へ届けたいと思います。

地域の下野様よりフェイスタオル、バスタオル、ノート類をたくさん園に頂きました。早速使わせて頂いています。



ありがとうございました！

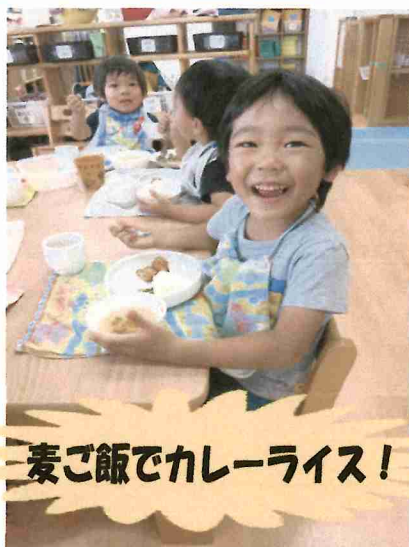
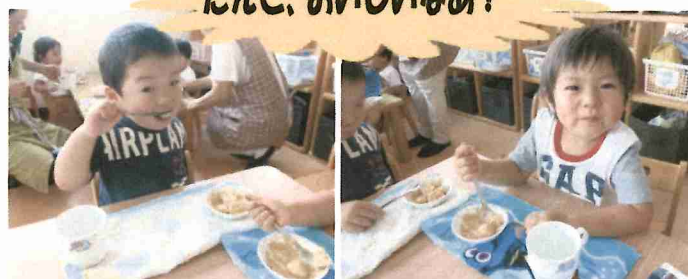


食育

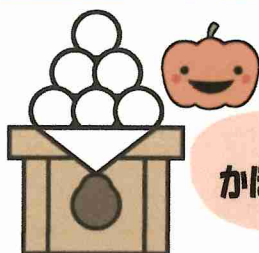
H29. 10月



だんご、おいしいなあ!



麦ご飯でカレーライス!



かぼちゃ入りだんご!

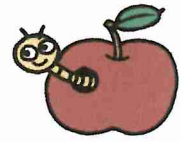


食べるときは、姿勢、スプーンの持ち方、お皿に手を添えて!





10月 ほしぐみだより



平成29年10月 小規模保育園ななほしキッズ

今月の目標

★気温の変化に留意し、一人ひとりの生活リズムを整えながら、快適に過ごせるようにする。

★戸外遊びや散歩を通して、身近な自然に触れながら探索活動をしたり、体を動かして遊ぶ。

日中はまだまだ暑い日がありますが、朝夕の爽やかな風に秋の気配を感じられるようになりましたね。いよいよ散歩もこれからが本番、コスモスや彼岸花、ドングリ、バッタなど外には子どもの興味がある自然がたくさんあります。子供とともにいろんなものに気づいていきたいと思えます。ほしぐみさんはこの頃、玩具や絵本の取り合いや滑り台での場所の取り合いが見られるようになり、自己主張も見られ泣いたり、怒ったり、すねたりするようになり成長を感じています。少しずつですがタオル掛けや片づけなど自分のことをしたり友達とかかわって遊ぶことも多くなっています、ますますこれからの成長が楽しみです。



(加納公園のグラウンドで土手のぼりをしたり、中学校の下にある階段に挑戦しています)



絵本が大好き



子どもたちは自分で絵本を取り出して保育士の所に「読んで」と持ってきます。絵本が大好きです。読み聞かせは親子にとって最高のコミュニケーションの場です、子どもが一番喜びそうな本を選び膝に抱いて、優しく語り掛けましょう。「もう一回」は魔法の言葉、お気に入りの本を何度もリクエストします、疲れているときにあまりしつこいと、うんざりすることもあるかもしれませんが、出来るだけこたえてあげましょう。お母さんやお父さんの膝の上で「気持ちいい」と感じながら、子どもは自然に本に触れる楽しさを覚えるのです。

あたらしいおともだち

工藤 希央さん H29年1月22日(生)
(くどう きおさん)

おねがい

- ◎ 朝夕、涼しくなり日中との温度差がありますが、できるだけ薄着で過ごせるようにしていきたいと思えますので、衣服の調節が出来る服を持たせてください。
- ◎ 朝夕の気温差などから体調を崩したりしやすいので、子どもの体調が悪い時には必ず教えてください。

さくらんぼリズムの曲が流れると保育士やにじぐみの模倣をして楽しんでいます。上手ですよ！！





10がつクラスだよ



H.29 10月
ななほしキッズ

保育目標

- 一人一人の思いや欲求を受け止め、安心して過ごせるようにする。
- 秋空のもと、保育士や友だちと一緒にのびのびと体を動かしてあそぶ。
- 秋の自然を見たり、触れたりし、興味や関心をもつ。



たのしくリズムあそび♪♪♪運動あそび!!!



ほしぐみの頃から毎日のように慣れ親しんでいるさくらんぼリズム。9月30日はリズム発表会で成長の様子を見ていただくとおもいます。リズムは脳や体の発達を促すことはもちろんですがその他に『主体的に遊ぶ』『主体的に生活する』といった能動的なものを促していきます。私たちは決して強制的にさせるのではなく、子ども達の力を信頼して、寄り添いながらリズムあそびを楽しんでいます。自我を大切に、自分を持ちながら育ててほしいと思います。そして音楽に合わせて楽しんで体を動かし、笑顔いっぱいになることがなによりですね。運動あそびでは平均台やジャンプ、ぶらさがりに意欲的にくり返し挑戦する姿がありました。できるようになった時はとっても嬉しそうな表情をします。大きな自信につながっているようです。



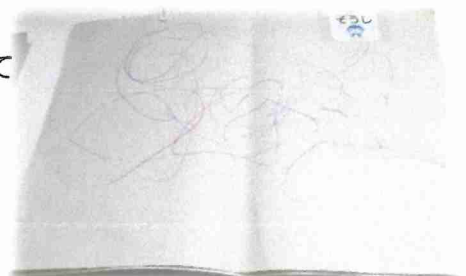
はやかわ めいさんありがとう

ほしぐみのときから仲良くしていた、はやかわめいさんが退園します。ままごとや泥だんご作りが大好きなめいさん。お友だちも先生もめいさんが大好きでした。退園してもときどきななほしキッズにあそびにきてくださいね。めいさん、ありがとう。



めいさんの作った泥だんごです

2歳4か月児の絵です。肩、ひじ、手首を動かすことができます。肩を支点に腕を往復させ弧を描いたり、ひじや手首を使ってぐるぐる丸を描くことができます。もうすぐ丸が閉じそうです。





げんきだより



清武社会福祉会

10月号

スポーツの秋、収穫の秋、食欲の秋……。子どもの体力もぐんと伸びる時期。楽しい経験を通して、健康な体をはぐくんでいきましょう。

インフルエンザ 予防接種 Q&A

かぜよりも症状が重く、感染力も強いインフルエンザ。0、1、2歳児がかかると、肺炎やインフルエンザ脳症を引き起こすことも。予防接種を受けておくと、万が一かかっても軽い症状で済むので安心です。

Q 去年インフルエンザの予防接種を受けたので、今年は受けなくてよい？

A 原因になるウイルスには、主にA型、B型、C型の3つがあり、年によって流行する型が違います。A型B型がよく流行しますが、毎年予防接種を受けることで、効果が期待できます。

Q 受けるとインフルエンザにかからないの？

A 必ず発病を防げるというものではありませんが、かかっても重症化したり、合併症を起こしたりするリスクを減らすことができます。

Q 予防接種の効果が続く期間は？

A 接種後、効果が現れるまでに約2週間かかり、その後半年くらいは持続します。

Q 接種の方法は？

A 生後6か月から受けられます。大人は1回接種、13歳以下の子どもは2回接種が必要。1回目の接種の後、2～4週間あけて2回目を接種します。ただし卵アレルギーがある子は、医師と相談しましょう。

Q いつごろ受けたほうがよいの？

A 最も患者数が増えるのは1月～2月ですが、流行は12月ごろから始まります。それまでに免疫をつけておきたいので、1回目は10月後半ごろ、2回目は2～4週間後に接種しましょう。

特に 2歳未満は要注意！ RSウイルス感染症

秋から冬にかけて多くなる「RSウイルス感染症」。感染力が強く、2歳までにほぼ100%感染するとも言われます。年齢が低いほど重症化しやすく、呼吸困難になったり、気管支炎、細気管支炎、肺炎などの合併症を起こしたりすることもあるので「かぜかな」と感じたら、念のため病院へ行きましょう。

38～39℃
の高熱

ゼイゼイとい
う呼吸音

激しいせき

鼻水

せきがひどいときは……

- 体を起こすか、縦抱きにして背中をさする
- 室温は上げすぎず、加湿する
- 水分を少しずつつゆつくり飲ませる

県内感染症情報

県内ではRSウイルス感染症、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、手足口病が多くみられています。十分な栄養と休養をとって体力をつけたいですね。

予防接種は病気から子どもを守る大切な予防手段の一つです。病気への感染や重症化・感染拡大を防ぐためにも予防接種をお勧めします。体調をみて予防接種を進め体の調子を整えて秋を楽しく過ごせるといいですね。